



三種の  
お茶試飲  
あり

第217回中国理解講座

# 中国茶ってどんなお茶？

—お茶発展の歴史から紐解く中国茶—

講師：堀井美香氏（LiuXiang茶心主宰）

4/11<sub>土</sub>

13:00-14:30

立命館孔子学院講義室

参加無料（要事前申込）

約5000年前の中国神話時代に起源を持ち、中国悠久の歴史の中で「薬草」として重用されてきたお茶は、その用途を「食料」「飲料」「祭品」と付加しながら文化へと発展してきました。そして、現代まで人はお茶を有益な植物として利用し続けています。時代と共に変遷した用途や飲用形態の発展の段階を知ること、現代の多様な中国茶を紐解き、理解を深めていきます。また、中華文化におけるお茶の価値を確認し、日本茶との違いにも触れていきます。実演では、本格的な中国茶の淹れ方「茶芸」をご覧いただき、代表的な茶類についての解説と、3種の茶類（浙江省・緑茶（烏牛早龍井）、福建省・烏龍茶（金観音）、広西壮族自治区・黒茶（六堡茶））をご賞味いただきます。

お申込み・お問合せ：立命館孔子学院

603-8577 京都市北区等持院北町56-1 アカデミア立命21内

TEL 075-465-8426 Mail koza@st.ritsumeikan.ac.jp

<https://www.ritsumeikan.ac.jp/confucius/>

